社団法人 日本証券アナリスト協会
〒103-0026　東京都中央区日本橋兜町 2-1
東京証券取引所ビル 5 階

2010 年 7 月 16 日

SAAJ NEWS RELEASE

公開草案「金融負債に関する公正価値オプション」について 意見書を提出

㈳日本証券アナリスト協会（会長：稲野和利　野村アセットマネジメント会長）は、2010 年 5 月に公表された公開草案「金融負債に関する公正価値オプション」についての意見書を作成し、7 月 16 日（金）に国際会計基準審議会（以下 IASB）へ提出しました。

【意見書のポイント】

- ✓ 公開草案で提案されている内容を概ね支持する。
- ✓ ただし、公開草案が OCI（その他包括利益）で認識した負債の信用リスクの変動から生じた利得又は損失が実現した場合に、これを純利益に組替調整（リサイクリング）しないとしている点には反対である。
- ✓ 公開草案はリサイクリングを禁止する理由を、(1)リサイクリングが必要になるケースは少ない、(2)利得又は損失は一度だけ認識されるべきである、としている。
- ✓ リサイクリングの有無は会計上の基本原理に係わるもので、上記(1)のように発生頻度を根拠にこれを禁止するのは不適切である。上記(2)の考え方は、現行の日本基準、米国基準における取り扱いに反するもので、徹底的な概念的議論が必要である。関係者のコンセンサスが得られていない点を根拠に純利益を変質させるのは慎むべきである。

【添付資料】

資料 1.　*re: Comments on Exposure Draft "Fair Value Option for Financial Liabilities"*

資料 2.　公開草案「金融負債に関する公正価値オプション」についての意見書

本件に関するお問い合わせは下記まで
㈳日本証券アナリスト協会
電話：03－3666－1577
担当：教育第一企画部長　貝増（かいます）　眞